

高圧ケーブル工事技能認定講習会

CPD 制度対象

高圧ケーブルは、事故が発生すると、事業所やお客さまの事業活動に多大な影響を与えます。また、停電事故につながる施工不良が、施工後には発見しづらいという特徴があります。

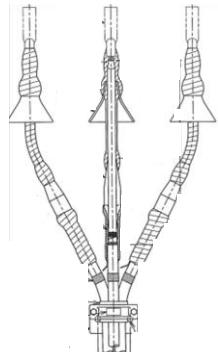
本講習会では、日本電力ケーブル接続技術協会(JCAA)規格に基づき、高圧ケーブル工事に係る高度な知識・技能の習得を目的として、専門講師が分かりやすく、かつ詳細に指導します。

受講者に対し実技試験と筆記試験を実施し、合格者に対し技能認定証を発行します。

〈受講対象者(条件)〉

「第一種電気工事士免状を取得」している方、または「第二種電気工事士免状取得後、5年以上の工事経験」を有する方

電気技術者には、ケーブル終端接続材料(端末処理材料)、終端処理に係る正確な知識・施工技能が求められています。



【実施例】

内 容	備 考
<p>【1日目】</p> <ul style="list-style-type: none">○高圧ケーブルの一般知識<ul style="list-style-type: none">・CVケーブルの構造・端末構成部品・ケーブル取り扱い上の注意○事故事例紹介<ul style="list-style-type: none">・絶縁体への傷入れ・外部半導電層の剥ぎ取り忘れ・接地線の断線○実 習<ul style="list-style-type: none">・端末組立実習(ゴムストレスコーン形)<ol style="list-style-type: none">① ケーブルの固定および切断② ケーブルの段剥ぎ③ 接地線の取り付け④ 絶縁体先端の面取り⑤ 絶縁体の清掃⑥ ゴムストレスコーンの挿入⑦ 半導電層の接続⑧ 絶縁テープ処理⑨ ケーブルのくせ取りおよび余長の切断	 
<p>【2日目】</p> <ul style="list-style-type: none">○実 習<ul style="list-style-type: none">・端末組立実習(ゴムストレスコーン形)○認定試験<ul style="list-style-type: none">・筆記試験・端末組立試験	

(注)内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3カ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>